

Title: 「ANDANTE☆」



Lines of sight

～それぞれのアジアへの視線～



谷本 冴海
20歳です。雨女です。
方向音痴です。でも色んな人に出逢いに行ってきたです!!!

● 最近のエントリー

- ☑ すっきりした感じ。
(2010.05.28)
- ☑ ちょっとだけ。
(2010.05.21)
- ☑ 小さな小さな鳥
(2010.05.12)

● アーカイブ

- ☑ 2011年02月
- ☑ 2011年01月
- ☑ 2010年10月
- ☑ 2010年09月
- ☑ 2010年08月
- ☑ 2010年07月
- ☑ 2010年06月
- ☑ 2010年05月
- ☑ 2010年04月
- ☑ 2010年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS

Your Vision, Our Future



μ TOUGH-6020

RSS 2.0

「ANDANTE☆」 > 2010年05月 アーカイブ

10.05.28

すっきりした感じ。

Tweet

いいね! 0

チェック

準備を含めてとても長く感じたスクーリングもとうとう終盤です。

ゼミ講師の鈴木先生との個別面談を終え、全体講評を終え、昨日ゼミ講師の鈴木先生、飯塚先生、そして引率の斉藤先生との4者面談を終えました。

長かった...
先生も含めみんな大分疲れが蓄積しているようです。

けれど結果的にあの準備期間で徹夜しながら暗室で頑張ってたって思いました。
たくさん写真を見てもらったので、手伝ってくれた方、暗室組のピリピリ光線に耐えてくれたみんな(笑)ありがとうございました。

自分のためどころが沢山見えた前半。
その分後半でやらなきゃいけないことが明確になった。
もう自分に甘えない。

やらなきゃいけないことがはっきりしていて、出来なかったなんて言い訳にしかならない。

鈴木先生、飯塚先生、斉藤先生、ありがとうございました。

後半はもう自分に負けない。
くじける日もあるだろうけど...

シンガポール、インド、ネパール、中国
残りの国を楽しみたいです(^^)

親友を作るような勢いで!(^^)おー

ここからはちょっと小言。

よく女だから扱いやすいなんて言われるけども...
その言葉谷本は嫌いです!

どう考えたって写真家は男の人の方が多くじゃない。
自分の関わり方次第だと思います。
女だからって簡単だと思うなー!
って言いたいんですね、要は。
あー、すっきり。笑

あ!
怒ってないから怒らないでね!←重要☆
(^^)ノでわ。

カテゴリ:

post by 谷本 冴海 | 日時: 2010.05.28 | [パーマリンク](#) | [コメント\(6\)](#) | [トラッキングバック\(0\)](#)

「ANDANTE☆」 > 2010年05月 アーカイブ

10.05.21

ちょっとだけ。

Tweet

いいね! 0

チェック

バンタイ・スリの続きが書きたいのに!

谷本には今その余裕がありません(; ;)
スクーリング乗り越えたら、必ず。

今スクーリングで使う写真を大雑把にセレクトし、
5×7の印画紙にひたすら焼いています。
ひたすら...

暗室さーむーいー
もどりたくないーいー

けど戻らなきゃ。

2ヶ月間溜まった自分の写真とここで一気に向き合うのは、
スーパーハイパー精神力を削られます。

そして痛感したのが技術力の無さ。
良いシーンに出会えたって、自分でダメにしちゃったら意味ないじゃない。
きれいなネガが作れなかったら台無しじゃない。

とか、印画紙を現像液の中でゆらゆらしながら
ぐるぐる考えてしまいます。

あ、視界がちょっとぼやけてきた。
なんてことも、あったり。

あと2日。
がんばる。

ますみちゃん
かすみん
しょーちゃん

いつも洗濯とか、ご飯買ってきてくれたり、
手伝ってくれたり、
ありがとう。

斉藤さん

野菜スープからセロリを抜いてくれて、
ありがとうございます。
セロリアンにはなれません。

そして今日のみんなの手作りハヤシライス、
おいしかったよ^^

あきなちゃん
のっち

あとちょっとがんばろー。
のっちジブリ合唱しようね。山超えたら、暗室で。

斉藤軍団のハヤシライス(美味)



なんかしゅーる。





浅井顔ちっちゃ。背も...?
(ちっちゃくない! おっきくないだけ!)
浅井の合い言葉

最近追いつかれ気味なのよね。もう成長しないでもいいよ～

やまと、
お前の手は働き者の良い手をしているね。

...はむすたー?



.....アリクイ?
ちょっとみなさんアリクイの威嚇可憐すぎるから検索してみた。
ゆりから教えてもらって休憩中癒された!
ぜひ。

さて。
ちょっと寝ようかな。仮眠。
暗室では野尻にスイッチが入った模様。
のっち、後で会おう。
起きられたら。



ワタシにパンチしてくるやつら...
負けん!

カテゴリ:
post by 谷本 浜海 | 日時: 2010.05.21 | [パーマリンク](#) | [コメント\(6\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

「ANDANTE☆」 > 2010年05月 アーカイブ

10.05.12

■ 小さな小さな鳥

Tweet

いいね! 0

チェック

やぁすみません。
ひとりカンボジアで時間が止まってる谷本です。

カンボジアを出国してマレーシアに入国したのが、
4月28日。

そこからマレーシアの撮影計画を新たに練り、
5月5日に撮影に出発。

そして5月10日KL学校施設に戻って来ました。
今日はもう12日。
恐ろしく2週間。
なんだかマレーシアに入国してからがすごく早いです。

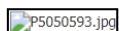
私が行ってきたのはマレー半島の上の方、
タイとの国境に面しているクランタン州のコタ・バルという街。
野尻が行ってきた"コタブルック"とは違う場所です。
名前似過ぎですよ；一回書き間違えてしまいました。←

では到着初日のコタバルの様子から。
街並みはこんな感じ。大きな街です。キャノンとかニココンとかもありましたよ。



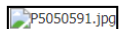
なんて分かりにくい写真なんでしょう。
車の中からだったのでお許しください。

コタバルのマーケット☆
すごい綺麗な作りで楽しかったです！



一階の中心は野菜、奥に見える暗い部分にはたくさん魚が売られています。
2階、3階にはおやつや生活雑貨が売られていました。

ドーム型で天井アミアミ☆



マレーシアの建造物は綺麗なものがとても多いです。
デザインやら、彫刻やら、細かな模様まで。

そしてマレー系、インド系、中華系の人たちが暮らす多民族国家。
建物もムスクがあったり、寺院があったり様々。
なんだか楽しいです。

そしていざ撮影地の村へ！！

じゃーん！



船です！

この旅初のボート！初のフィッシングヴィレッジです☆

さっきのマーケットやら色々なお店があるコタバル中心地から、車でどどんはじっこまで。15分くらいですかね。ここは船着き場です。

私の撮影地はコタバルではなく、コタバル郊外の小さな島々、そこにある小さな漁村、Kampung Pantai Suri (カンブン・パンタイ・スリ)というところ。カンブンは"村"を意味します。カンボンと言ったりもしますね。

コタバルの海沿いには沢山のKampung が点在しています。もう小さ過ぎてグーグルアースだってお手上げです。じゃあなんて見つけることができたって？

PJ徳田大先生(NKC佐藤さん命名)が教えてくれました。「俺行ってみたい漁村があるんだよね～」と☆撮影地決定からホームステイ手配まで多大なご協力をいただいた、徳田さん、ウォンさん、本当にありがとうございました。

そんなこんなでお二方の助けもあり、スリ村に5泊ホームステイしてきました☆

ホストのDhilaです☆



笑顔が素敵で25歳。彼女におんぶにだっこされながら、スリ村での5日間が始まりました。

